

医療・教育・福祉で、スペシャルキッズに関わる人へ

第5期 受講生募集（2日間・両日参加）

スペシャルキッズ支援士養成講座

子どもの視点から、支援は始まる。

医療・教育・福祉を横断して学ぶ、体験型の2日間



体験とワークショップが中心。 本人と家族が、講師になる。 三つの専門が、同じ机につく。

開催日程

第5期 2026年（全2日間）

① 9.27（日）

② 11.22（日）

①②の2日間で1つの講座です
両日ともご参加ください

9:00～17:00（予定） | 会場 千里金蘭大学（大阪府吹田市藤白台5-25-1）

定員20名（定員に達し次第締切） | 受講料20,000円（税別）

80ページのオリジナル教科書つき | 全日程修了で「スペシャルキッズ支援士」を認定（詳細は裏面）

受講を申し込む

QRコード、または下記のURLから申込フォームへ
<https://forms.gle/f2ZSeyxB9udCNHuK6>

申込締切
定員に達し次第



主催 一般社団法人スペシャルキッズサポート振興協会

本講座は、公益財団法人小林製薬青い鳥財団の助成を受けて実施しています

お問い合わせ shienshi@spkids.or.jp

その視点を、現場へ持ち帰る。



受講を通して持ち帰るもの

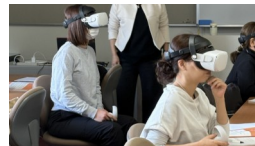
- 子どもの見え方・感じ方を想像する視点
- 本人とご家族の言葉を、支援につなげて考えた経験
- 医療・教育・福祉の違いを越えて対話する方法
- 自分の現場で試したくなる、具体的な支援のヒント

2日間で重なる、3つの学習体験

感じる

子どもの感覚・身体を知る

VRでの視点体験 / 姿勢・体位・動き / センサリープレイ



向き合う

本人・家族の経験から学ぶ

家族へのインタビュー / 障害児アート / 特別支援教育



つなぐ

専門を越えて、支援を組み立てる

支援士概論 / 医療・教育・福祉の多職種ワークショップ



84名

これまでの受講者
(第1期～第4期の累計)

のべ49名

講師アシスタントとして参加した
スペシャルキッズと家族

半数以上

医療・教育・福祉の
現場からの受講

受講者の声

「今一度、自分のやっている仕事に誇りを持てるようになった」

「実際のお子様、ご家族との時間が一番勉強になる」

「支援士の資格を持つ保育者が園に増えていき、地域のスペシャルキッズを受け入れる体制ができるように、この研修を広めていきたい」

修了者アンケートの自由記述より（原文の語尾を一部省略しています）

全プログラム（7講座＋事前動画）

講師・内容は、都合により変更する場合があります。実施日・正式な講座名・講師の所属は申込ページに掲載します。

事前 | 短編動画の視聴

1 | 支援士概論（講義） 岡崎伸

2 | VRによる視点体験 合田友美

3 | 特別支援教育 南晃二・岩山カイナ・田中瑞来・橋詰久美

4 | 姿勢・体位・動き 高塩純一

5 | 障害児アート 木村基

6 | 家族へのインタビュー 西田千夏

7 | センサリープレイ 河本鈴代

受講概要

会場 千里金蘭大学（吹田市藤白台5-25-1）阪急北千里駅 徒歩約10分

対象 スペシャルキッズに関わる方・関わりたい方（18歳以上・学生優遇あり）

受講料 20,000円（税別）教科書80ページ・事前視聴動画つき

認定 全日程修了で「スペシャルキッズ支援士」を認定

修了後 セミナーやイベントを継続的にご案内します

主催 一般社団法人スペシャルキッズサポート振興協会 / 公益財団法人小林製薬青い鳥財団の助成を受けて実施しています

申込・問い合わせ

申込方法 Googleフォーム

<https://forms.gle/f2ZSeyxB9udCNHuK6>

申込締切 定員に達し次第（20名）

支払方法 コングラントまたは銀行振込

キャンセル 原則不可（次回以降の講座で補充受講）

問い合わせ shienshi@spkids.or.jp

受講を申し込む QRコード、または <https://forms.gle/f2ZSeyxB9udCNHuK6>

